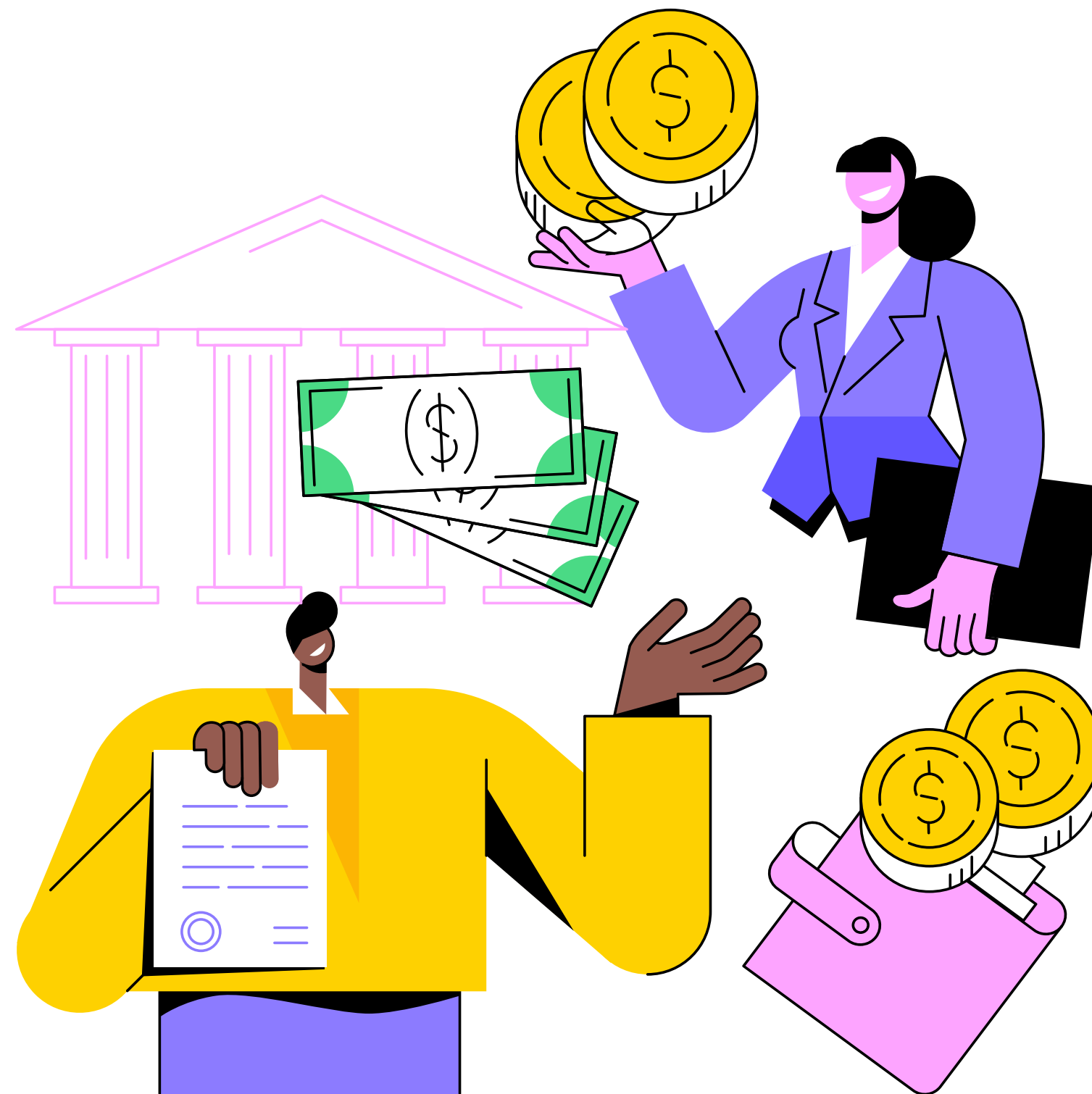


外国人採用関連で活用できる

助成金 ・ 補助金

まとめ



目次

01 はじめに p.3

02 補助金・助成金まとめ p.4-6

03 各補助金・助成金について p.7-15

- 人材確保等支援助成金（外国人雇用環境整備コース） p.7
- 中小企業の外国人従業員に対する研修等支援助成金 p.8
- 業務改善助成金 p.9
- キャリアアップ助成金 p.10
- 人材開発支援助成金 p.11
- トライアル雇用助成金 p.12
- インバウンド対応力強化補助金 p.13
- 外国人雇用の支援補助金（各自治体） p.14
- 国際化促進インターンシップ事業 p.15

04 ガイダブルジョブスについて p.16-17

はじめに

人手不足が続く中、即戦力として期待される外国人材の採用が注目されています。しかし「制度が複雑そう」「社内の理解が得にくい」「コストが不安」といった理由で、導入に踏み切れない企業も少なくありません。

実は、そうした課題に対応するため、国や自治体では採用支援のための**助成金・補助金制度**が多数用意されています。

これらを活用することで、

- 採用や教育にかかる初期コストの軽減
- 職場環境の整備
- 離職防止・人材定着 など

外国人雇用に伴うリスクや負担を抑えながら、導入をスムーズに進めることが可能です。

本資料では、外国人採用に活用できる助成金・補助金を「こんな企業におすすめ」「どんな活用メリットがあるか」という視点で簡潔にご紹介します。

導入フェーズにある企業の判断材料として、ぜひご活用ください。



補助金・助成金まとめ表

	所管省庁	主な目的	支給額	対象者
人材確保等支援助成金 （外国人雇用環境整備コース）	厚生労働省	外国人労働者の定着促進	最大80万円	雇用保険被保険者となる外国人労働者を雇用している事業者 ※在留資格「外交」「公用」「特別永住者」を除く
中小企業の外国人研修等支援助成金（東京都）	東京都	都内中小企業の外国人材育成	上限25万円	東京都に事業所を置き、日本語能力がN2レベル以下の外国人労働者を雇用している中小企業 ※在留資格「高度専門職」「経営・管理」「法律・会計業務」「医療」「研究」「教育」「企業内転勤」「興行」「介護」を除く
業務改善助成金	厚生労働省	事業場内最低賃金の引上げ	～600万円（最大） （引き上げ額90円以上の場合）	事業場内最低賃金と地域別最低賃金の差額が50円以内の中小企業
キャリアアップ助成金	厚生労働省	非正規雇用労働者のキャリアアップ	～6万5千円 （対象一人当たり）	雇用保険被保険者となる労働者を雇用している事業者 ※キャリアアップ対象が外国人の場合、在留資格は帰国を前提としていないもの（技能実習と特定技能1号以外）に限る
人材開発支援助成金	厚生労働省	労働者の職業能力開発促進	最大1000万円/年度 （人材育成支援コースの場合）	雇用保険被保険者となる労働者を雇用している事業者
トライアル雇用助成金	厚生労働省	安定した職業に就くことが困難な求職者の常用雇用化	月額4万円 （支給対象者1人につき）	雇用保険の適用事業所であり、ハローワーク等からの紹介を受けた求職者を、原則として有期雇用（最長3ヶ月）で試行的に雇用する事業主

	所管省庁	主な目的	支給額	対象者
インバウンド対応力 強化補助金	観光庁など	インバウンド観光関連事業の強化	～300万円 (東京都の場合)	都内において観光地のサービスや 宿泊・飲食系を行う施設、事業者。
外国人雇用の支援補助金 (各自治体)	各自治体	自治体の補助金の種類によって異なる	～100万円程度 (自治体によって異なる)	自治体によって異なる
国際化促進インターン シップ事業	経済産業省 (JETRO)	インターンシップ実施など	インターンシップ 1人1日あたり2千円	国内に事業所をおく 中小企業

助成金・補助金カテゴリーごと



雇用環境の整備・導入準備支援

- 人材確保等支援助成金
(外国人雇用環境整備コース)
- 外国人雇用の支援補助金(地方自治体)
※自治体によって異なるため一概ではない
- インバウンド対応力強化の補助金(観光団体)



入社後の育成・定着支援

- 中小企業の外国人従業員研修等助成金(東京都)
- 人材開発支援助成金
- キャリアアップ助成金
- 業務改善助成金



雇用時の採用支援

- トライアル雇用助成金



インターンシップ実施支援

- 国際化促進インターンシップ事業

外国人人材が働きやすくなる環境づくりを支援
環境整備で定着率アップに！



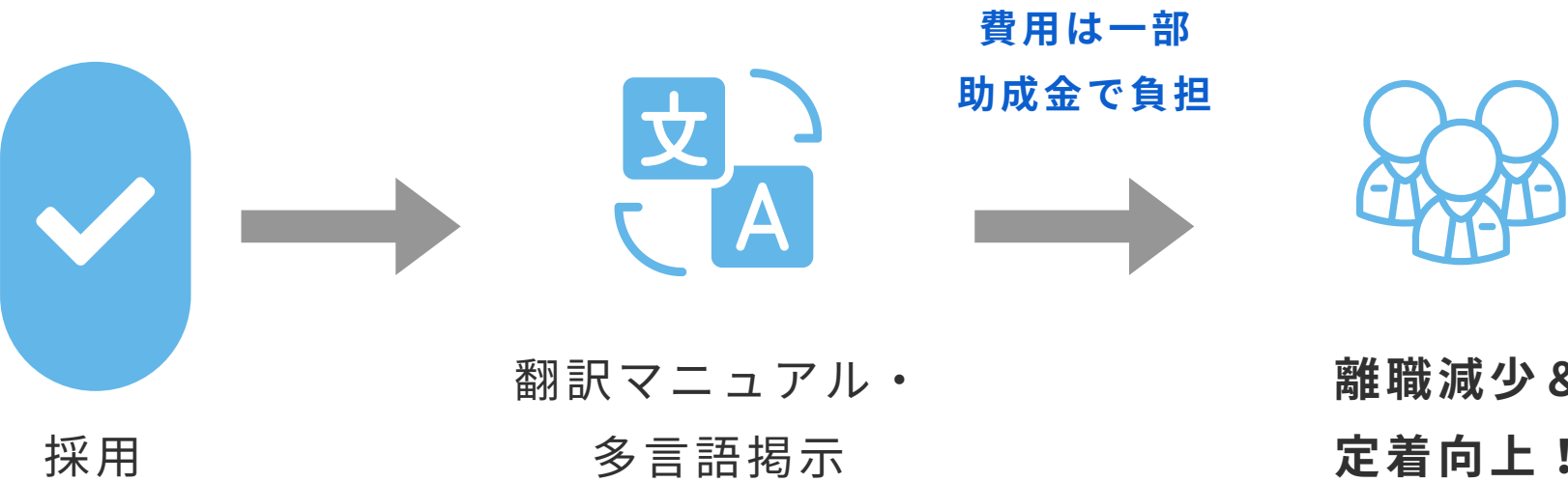
このような企業様にオススメ！

- ✓ 外国人採用は初めてで職場環境に不安がある
- ✓ 言語や文化の違いで定着せず離職が多い
- ✓ 外国人人材に安心してもらえるような職場を目指したい
- ✓ 採用後の育成・フォロー体制も強化したい

助成金のポイント

支援内容	支給額目安	対象経費の例
外国人のための 職場環境整備を補助	1 制度導入につき 20万円（上限80万 円）が支給。	・ 通訳費 ・ 通訳機器導入費 ・ 翻訳料 ・ 弁護士などへの委託料 など

活用イメージ



この助成金のメリット

- 外国人が働きやすい環境づくりに活用できる！
→ 言語や文化の違いによるミスや不安を減らすことができる
- 採用・定着の好循環を生み出せる！
→ 離職防止 → 採用コスト削減にも効果あり

詳細は厚生労働省のページをご確認ください
https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/koyou_roudou/koyou/kyufukin/gaikokujin.html

中小企業における外国人スタッフの定着をサポート 東京都主催の助成金



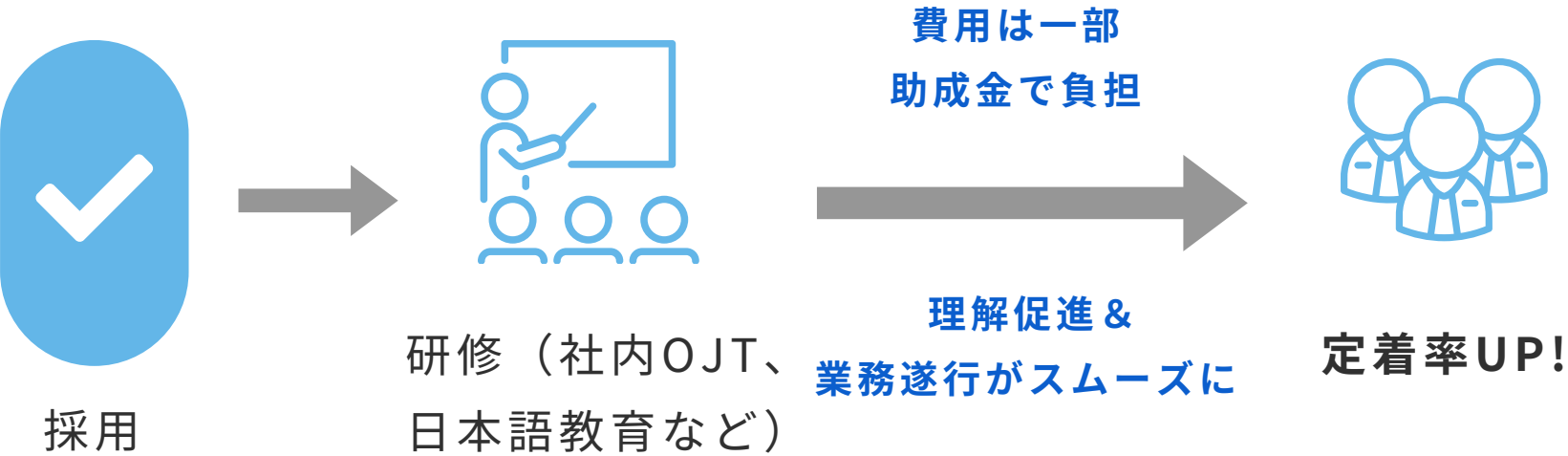
このような企業様にオススメ！

- ✓ 東京都内に事業所がある中小企業様
- ✓ OJTや社外研修など、育成にコストをかける余裕がない
- ✓ 外国人スタッフの戦力化・定着に力を入れたい
- ✓ 外国人社員を採用したばかりで、研修体制に不安がある

助成金のポイント

支援内容	支給額目安	対象経費の例
外国人従業員への 研修費用の補助	対象事業の実施にかか る経費の2分の1 (上限額 標準プラン 25万円、短時間プラン 15万円)	・ 日本語教員による日本 語教育 ・ 日本語教材の作成 ・ ビジネスマナー講座 ・ 異文化理解に係る講座

活用イメージ



この助成金のメリット

- **教育・研修コストをカバーできる！**
→社内外の研修や教材費、講師費などが対象になるため、費用負担を軽減できる
- **日本でのビジネスマナーや業務習得にも使える**
→業務への理解を深めるための研修が実施しやすい

詳細は東京都産業労働局のページをご確認ください
<https://www.hataraku.metro.tokyo.lg.jp/jinzai/kakuho/gaikokujinkenshu>

時給引き上げをサポート！ 業務改善で生産性の向上も同時に実現



このような企業様にオススメ！

- ✓ 最低賃金が上がる中、給与改善に悩んでいる
- ✓ 生産性を上げるために設備やツールを導入したい
- ✓ 外国人スタッフも含めて定着率を高めたい
- ✓ 人手不足を補うため、時給を上げたい

助成金のポイント

支援内容	支給額目安	対象経費の例
生産性向上のための設備投資＋賃上げに対する支援	最大600万円 (※引き上げる最低賃金額及び引き上げる人数によって助成上限額が変わる)	・在庫管理短縮のためのPOSレジシステム導入費 ・配膳時間短縮のための店舗改装費 ・経営コンサルティング費など

活用イメージ（例えば製造業の場合）



この助成金のメリット

- **時給UPで定着率向上**
→最低賃金上昇にも柔軟に対応可能に
- **外国人スタッフも含め、働きやすい環境へ**
→自動化などで、言語に不安のある外国人も定着しやすくなる

詳細は厚生労働省のページをご確認ください
https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/koyou_roudou/roudou_kijun/zigyonushi/shienjigyoku/03.html

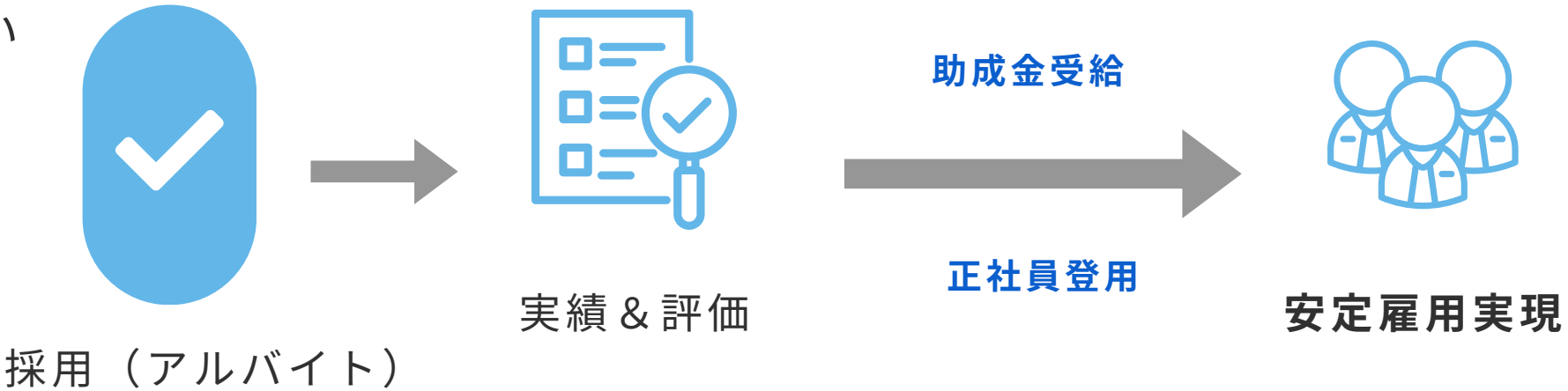
非正規→正社員化を支援
人材定着を後押しする助成金



このような企業様にオススメ！

- ✓ アルバイトなどで採用した外国人スタッフを、正社員に登用したい
- ✓ 育てた人材の離職が多くて困っている
- ✓ 外国人スタッフの定着に力を入れたい
- ✓ 留学生アルバイトなどの人材を正社員化したい

活用イメージ



助成金のポイント

支援内容	支給額目安	対象の従業員
非正規雇用から正社員化した際の支援	最大80万円/1人	アルバイトやパートなど正社員と異なる雇用区分の就業規則等を6ヶ月以上適用させている従業員

この助成金のメリット

- 優秀な非正規スタッフを離職させずに戦力化できる
→外国人材や若手スタッフが安心して長く働ける環境づくりに貢献
- 最大80万円／人で、雇用安定のコストをしっかりと補填
→「人が辞めない仕組みづくり」への投資として効果的

詳細は厚生労働省のページをご確認ください
https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/koyou_roudou/part_aken/jigyounushi/career.html



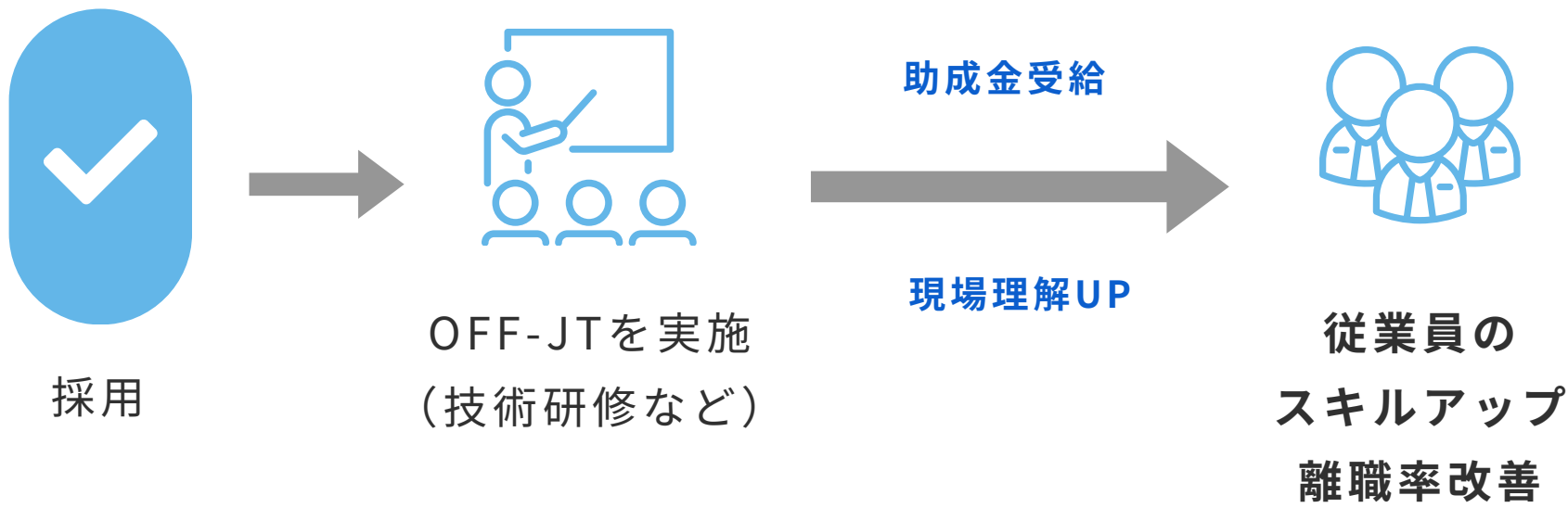
このような企業様にオススメ！

- ✓ 外国人スタッフのスキルを高めたい
- ✓ 自社で研修制度を整えたいが、コストに不安がある
- ✓ 外部講座を社員に受けさせたい
- ✓ 教育を通じて、定着率・仕事の質を改善したい

助成金のポイント

支援内容	支給額目安	対象経費の例
業務における専門的な知識や技能を習得するための訓練経費や訓練期間中の賃金の一部を支援	1年度中に受給できる 助成額は1000万円まで	業務関連の専門 日本語研修/ITスキル／ 技術研修など

活用イメージ



この助成金のメリット

- 外国人スタッフにも活用可能！
→職務に関連した専門的な日本語の研修であれば助成金の対象に。
- 費用だけでなく、受講中の賃金補助もあり
→勤務時間中の研修でも実質負担を軽減できる

詳細は厚生労働省のページをご確認ください
https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/koyou_roudou/koyou/kyufukin/d01-1.html

トライアル雇用助成金 (一般トライアルコース)

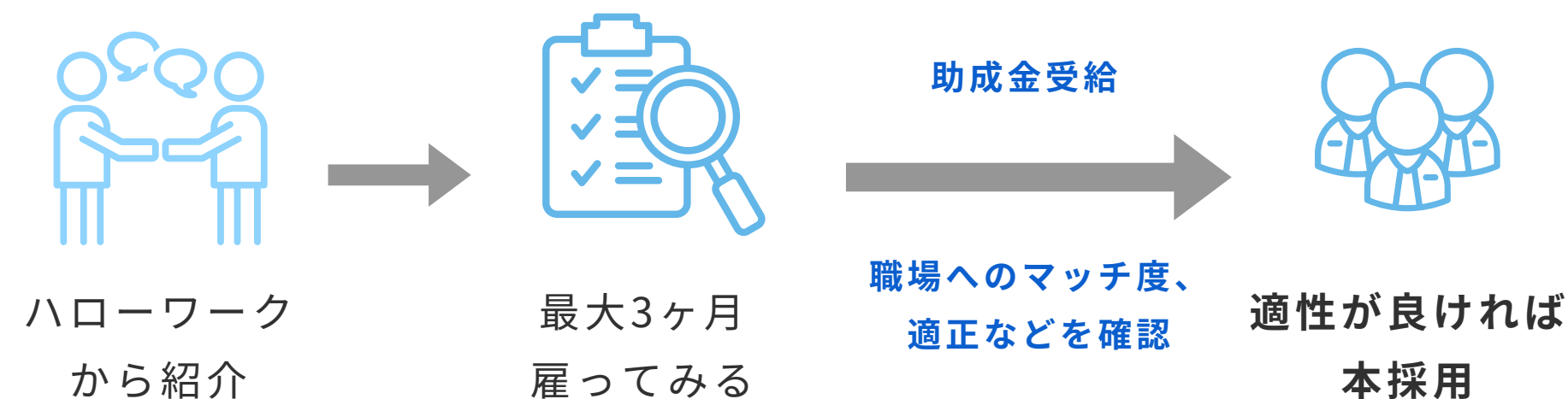
採用コスト削減や雇用ミスマッチ防止を実現 3ヶ月の受け入れで最大12万円の支援



このような企業様にオススメ！

- ✓ 未経験の外国人求職者をいきなり本採用するのが不安
- ✓ 採用コストを抑えながら、ミスマッチを防ぎたい
- ✓ 試用期間中に定着の可能性を見極めたい
- ✓ ハローワークからの紹介で採用を検討している

活用イメージ



助成金のポイント

支援内容	支給額目安	対象労働者例
ハローワーク等から紹介された求職者を3ヶ月試用雇用する	1ヶ月あたり最大4万円（最長3ヶ月）	・ 転職を繰り返している ・ 妊娠、出産・育児を理由に離職し、安定した職業に就いていない人など

この助成金のメリット

- ・ 未経験・外国人・離職者などの採用ハードルを下げられる
→ 「ミスマッチの不安」で採用をためらう企業に最適
- ・ 3ヶ月で最大12万円。試用期間の人件費が一部補填される
→ 小規模事業者にも使いやすい金額と期間設定

詳細は厚生労働省のページをご確認ください

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/koyou_roudou/koyou/kyufukin/trial_koyou.html

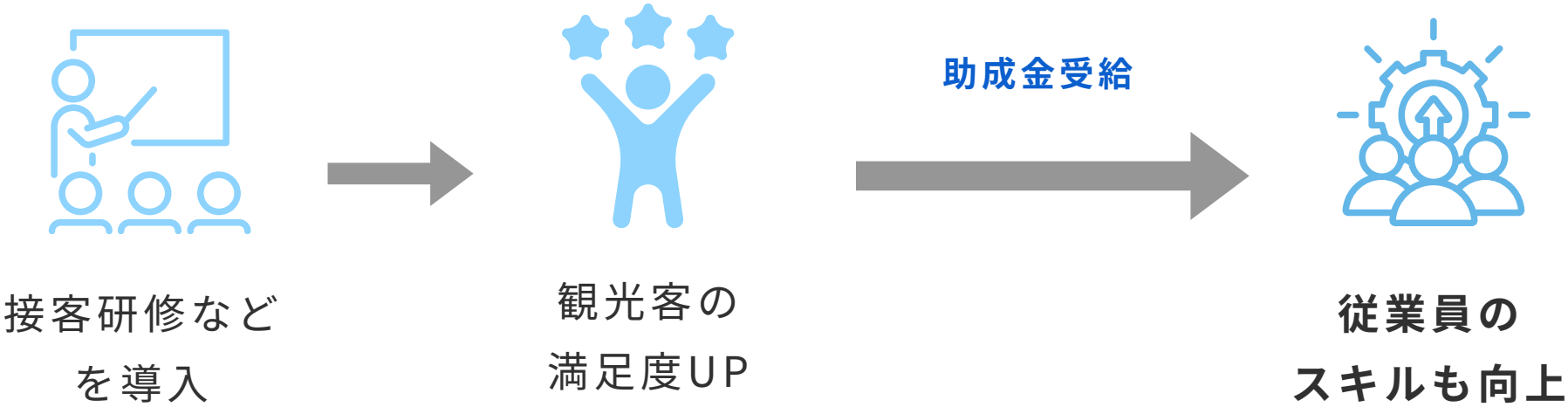
インバウンド対策に使える
多言語化・接客教育・設備導入などを補助



このような企業様にオススメ！

- ✓ 訪日外国人客が増えてきたが、受け入れ体制が不十分
- ✓ 外国語表記や案内ツールの整備が間に合っていない
- ✓ 外国人対応に不安のあるスタッフが多い
- ✓ 外国人スタッフの採用や研修を検討している

活用イメージ



助成金のポイント

支援内容	支給額目安	対象の取り組み例
外国人観光客受入環境の整備	補助率1/2。1施設／店舗／営業所あたり上限300万円（団体やグループ向けは1,000万円）	インバウンド対応のための人材育成にかかる費用（研修会の開催費、セミナー受講費など）

この助成金のメリット

- 外国人観光客を受け入れる体制づくりを支援
→多言語対応・接客改善・施設整備など、幅広く活用可能
- 外国人材の育成にも使える
→外国人旅行者へ対応する際に必要となるスキルを身につけるための人材育成費用が補助金の対象になることがあります。

各自治体にも外国人雇用を促進するための補助金があります



一般的に対象となる経費

- 外国人材の採用にかかる費用(求人サイトの掲載費など)
- 日本語研修にかかる費用(会場費、外部委託費、教材費、交通費など)
- コミュニケーション促進にかかる費用(通訳機器の購入費など)
- 外国人労働者のための生活環境整備にかかる費用(寮の修繕、設備導入費など)

全国の補助金の例

以下の例以外にも全国の自治体に多くの外国人支援のための補助金があります。

- 建設業女性キャリアアップ支援・外国人材定着促進事業費補助金（山形県）
- 仙台市外国人材受入費用補助金（宮城県）
- 外国人介護人材受入施設環境整備事業（新潟県）
- 野々市市 外国人雇用事業者日本語学習実施補助金（石川県）
- 印西市 外国人介護人材家賃補助金（千葉県）
- 春日井市 海外人材活用助成事業補助金（愛知県）
- 外国人介護人材受入促進事業（大阪府）
- 東広島市 外国人介護人材日本語学習支援補助金（広島県）など

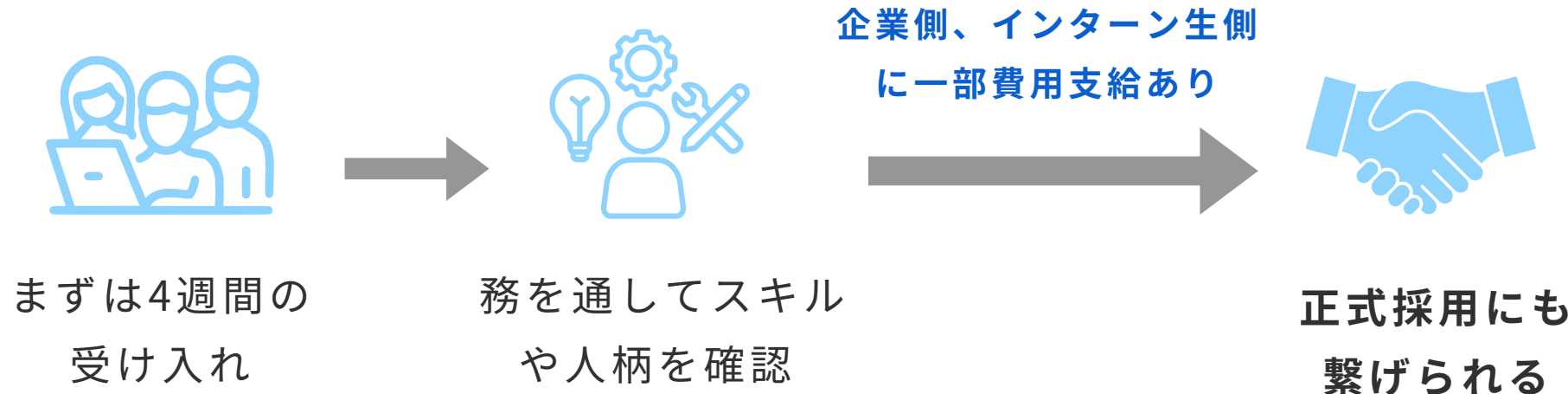
報酬・旅費は国が負担！
リスクなく始められる国際インターン登用



このような企業様にオススメ！

- ✓ 外国人採用に関心はあるが、いきなり雇用するのは不安
- ✓ 海外人材採用のマッチング機会を探している
- ✓ 多言語スキル・異文化対応できる人材を活用したい
- ✓ 日本で就労に関心がある優秀な外国人人材と接点を持ちたい

活用イメージ



助成金のポイント

支援内容	支給額目安	その他サポート
海外在住の高度外国人人材をインターンとして受け入れ	人材育成支援費：1日2,000 円／人を支給	<ul style="list-style-type: none">・受入担当者向けの各種研修提供・インターンシップ実施計画の策定支援・高度外国人人材の環境整備のための伴走型支援

この助成金のメリット

- ・ 外国人材の採用前ステップとして活用価値大
→キャリア志向の高い学生・若手人材が中心
- ・ インターンの報酬・滞在費・航空券などを国が負担
→コストが心配な中小企業でも気軽に受け入れ可能

詳細は経済産業省のページをご確認ください
<https://internshipprogram.go.jp/>

🇯🇵 ガイダブルジョブス について

外国人採用のプロが**1社1名担当**で
安心のサポート体制。



※調査方法：インターネット調査 調査概要：2022年3月 サイトのイメージ調査
調査提供：日本トレンドリサーチ

外国人採用なら Guidable に。

ガイダブルジョブスは、外国人材に特化した採用・支援プラットフォームです。日本で働きたい**外国人材40万人以上**が登録。企業様のニーズに合った人材とのマッチングから、採用までを徹底支援しています。

カテゴリ	サポート内容
事前説明、 ヒアリング	在留資格について説明
	外国人採用の注意点
	募集条件のヒアリング
	求人内容の確認、変更アドバイス
	求人内容の翻訳確認
募集中	応募者の在留資格、要件確認
	応募者の一次面談代行
	企業担当者との面接設定
採用後	日本語履歴書作成サポート
	雇用時の手続きサポート

外国人スタッフの定着にお悩みの方向け

Guidableオペレーションのご紹介

Guidableオペレーションとは？

Guidableオペレーションは業界最大級の外国人採用サービス、Guidableが展開する、**新しい定着支援サービス**です。
求人掲載や人材紹介にとどまらず、「採用・育成・定着・戦力化」までを**包括的に支援する**、新しい外国人採用のモデルを提供いたします。

こんなお悩みがある方にオススメ

外国人採用を始めたけどスタッフがなかなか定着しない

教育など、どうマネジメントすればいいのかわからない

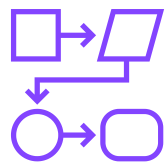
教育にかけられる時間と人手が足りない

特徴



現場で直接

店舗や工場での運営経験を有するGuidableの社員（Guidableサポーター）が現場にアサインされ、運営を密着サポートします。



フロー構築

採用した外国人スタッフが早期に定着・活躍できるよう、教育体制や業務フローを、現場に合わせて一緒に設計・構築します。



環境づくり

多言語マニュアル導入などにより、言語や文化の違いによるすれ違いを減らし、外国人スタッフが安心して長く働ける環境を整備します。

Q & A

Q

対応できる業種の種類は？

A

飲食業・小売業・物流業・製造業を中心に、現場作業や接客を伴う職種全般に対応可能です。

Q

Guidable 社員（Guidableサポーター）が現場でどのように関与するのですか？

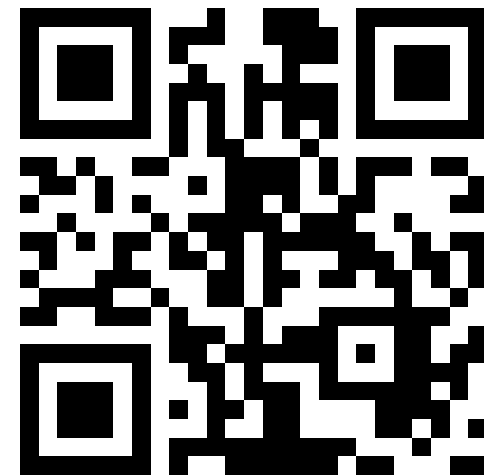
A

Guidable の社員が現場にアサインされ、運営を学びながら以下をサポートします：
・現場で通常業務を対応、オペレーション改善、応募獲得、面接、教育、管理、離職防止、多言語マニュアル作成など

御社の採用活動にお役立て頂けますと幸いです。

「助成金と合わせて、安心して外国人採用をはじめたい！」
という企業様はぜひ一度ご相談ください。

↓お問い合わせ・サービス関連の資料請求はこちらから↓



<https://guidablejobs.jp/#contact>